



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月7日

会社名 株式会社SBI新生銀行 URL <https://www.sbishinseibank.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川島 克哉  
 問合せ先責任者 (役職名) グループ財務管理部長 (氏名) 三宅 剛 TEL 03-6880-7000  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有 特定取引勘定設置の有無 有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	389,995	26.2	45,240	△1.3	38,337	△5.1
2023年3月期第3四半期	308,936	11.6	45,858	18.6	40,411	7.8

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 45,549百万円 (4.9%) 2023年3月期第3四半期 43,433百万円 (36.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	3,833,746,790.50	—
2023年3月期第3四半期	4,041,111,768.10	—

(注) 2023年10月2日付で普通株式20,000,000株につき1株の割合で株式併合を実施いたしました。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算出しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	14,989,546	958,600	6.4
2023年3月期	13,694,831	966,506	7.0

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 954,783百万円 2023年3月期 961,998百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末株式引受権－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 2024年3月期の期末配当予想につきましては、現時点においては未定といたします。

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	円 銭
通期	45,000	5.2	4,500,000,000.00

(注1) 2024年3月期の通期業績予想につきましては、2023年5月12日に公表した、連結は親会社株主に帰属する当期純利益450億円、単体は実質業務純益420億円及び当期純利益370億円から変更ありません。

(注2) 2023年10月2日付で普通株式20,000,000株につき1株の割合で株式併合を実施いたしました。期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を記載しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：有

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「1. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期3Q	10株	2023年3月期	10株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	－株	2023年3月期	－株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期3Q	10株	2023年3月期3Q	10株

(注) 2023年10月2日付で普通株式20,000,000株につき1株の割合で株式併合を実施いたしました。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算出しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当行の経営方針・財務状況を踏まえつつ、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提のもとに作成されたものであり、当行としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、今後の様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
2. 2024年3月期第3四半期 決算概要 (参考情報)	9
(1) 連結関連情報	9
損益の状況 (連結)	9
資金運用/調達 (リース・割賦売掛金を含む) の状況 (連結)	10
満期保有目的の債券 (連結)	10
その他有価証券 (連結)	10
その他有価証券評価差額金内訳 (連結)	11
財務比率 (連結)	11
自己資本関連情報 (連結)	11
(2) 単体関連情報	12
銀行法及び金融再生法に基づく開示債権 (単体)	12
金融再生法に基づく開示債権の保全率 (単体)	12
自己資本の構成に関する開示事項 (単体自己資本比率)	12
損益状況 (参考情報・単体)	13
(3) 業績予想	14
業績予想 (連結・単体)	14

## 1. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	1,992,878	2,663,424
コールローン及び買入手形	28,302	64,797
買入金銭債権	38,287	70,350
特定取引資産	166,722	192,284
金銭の信託	413,476	416,804
有価証券	1,572,791	1,253,248
貸出金	6,888,803	7,512,833
外国為替	72,388	72,835
割賦売掛金	1,074,968	1,205,004
リース債権及びリース投資資産	211,002	227,450
その他資産	365,033	438,266
有形固定資産	57,931	57,751
無形固定資産	61,051	59,764
退職給付に係る資産	17,235	17,981
繰延税金資産	9,575	10,016
支払承諾見返	842,797	854,695
貸倒引当金	△118,413	△127,963
<b>資産の部合計</b>	<b>13,694,831</b>	<b>14,989,546</b>
<b>負債の部</b>		
預金	7,853,464	8,564,630
譲渡性預金	2,128,833	2,222,391
コールマネー及び売渡手形	7,648	72,444
債券貸借取引受入担保金	220,099	268,443
特定取引負債	147,807	166,859
借入金	607,092	953,810
外国為替	2,579	1,881
短期社債	33,500	34,000
社債	367,071	316,791
その他負債	465,242	531,950
賞与引当金	10,069	7,341
役員賞与引当金	8	7
退職給付に係る負債	8,355	8,144
役員退職慰労引当金	8	7
睡眠預金払戻損失引当金	354	325
睡眠債券払戻損失引当金	2,300	1,296
利息返還損失引当金	30,569	25,923
繰延税金負債	522	—
支払承諾	842,797	854,695
<b>負債の部合計</b>	<b>12,728,325</b>	<b>14,030,946</b>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
資本金	512,204	512,204
資本剰余金	72,961	72,954
利益剰余金	390,305	424,625
自己株式	△1,639	△50,388
株主資本合計	973,831	959,396
その他有価証券評価差額金	△20,811	△19,948
繰延ヘッジ損益	△4,330	△3,001
為替換算調整勘定	11,703	16,949
退職給付に係る調整累計額	1,605	1,386
その他の包括利益累計額合計	△11,833	△4,613
非支配株主持分	4,507	3,816
純資産の部合計	966,506	958,600
負債及び純資産の部合計	13,694,831	14,989,546

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
経常収益	308,936	389,995
資金運用収益	132,740	184,192
(うち貸出金利息)	113,922	146,953
(うち有価証券利息配当金)	16,437	31,853
役務取引等収益	48,019	53,466
特定取引収益	5,739	8,404
その他業務収益	111,649	132,483
その他経常収益	10,786	11,447
経常費用	263,077	344,754
資金調達費用	28,693	67,469
(うち預金利息)	7,803	25,831
(うち借入金利息)	1,506	1,702
(うち社債利息)	4,590	9,762
役務取引等費用	19,707	21,914
特定取引費用	169	—
その他業務費用	71,753	93,638
営業経費	121,527	126,152
その他経常費用	21,225	35,579
経常利益	45,858	45,240
特別利益	2,054	506
特別損失	1,757	750
税金等調整前四半期純利益	46,155	44,996
法人税等	5,698	—
法人税、住民税及び事業税	—	7,750
法人税等調整額	—	△1,071
法人税等合計	5,698	6,678
四半期純利益	40,457	38,318
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	46	△19
親会社株主に帰属する四半期純利益	40,411	38,337

## (四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	40,457	38,318
その他の包括利益	2,975	7,231
その他有価証券評価差額金	△14,605	1,168
繰延ヘッジ損益	11,918	1,328
為替換算調整勘定	5,560	5,335
退職給付に係る調整額	△369	△219
持分法適用会社に対する持分相当額	472	△382
四半期包括利益	43,433	45,549
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	43,372	45,557
非支配株主に係る四半期包括利益	60	△7

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

2023年10月2日を効力発生日とする当行の株式併合に関連した自己株式の買取りの一部につき同年12月1日に支払いを行ったため、当第3四半期連結会計期間末において、自己株式が50,388百万円となっております。

(会計方針の変更)

(税金費用の計算方法の変更)

税金費用については、従来、四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しておりましたが、当第3四半期連結累計期間より、四半期連結会計期間を含む連結会計年度の法人税等の計算に適用される税率に基づき、年度決算と同様の方法により計算する方法に変更しております。この変更は、税金費用の計算をより精緻に行うことを目的として実施したものであります。

この変更に伴い、四半期連結損益計算書の勘定科目について、従来の「法人税等」から、「法人税、住民税及び事業税」並びに「法人税等調整額」の内訳を表示した上で「法人税等合計」として表示する方法に変更しております。なお、当該変更による四半期純利益への影響は軽微であるため、比較情報において遡及処理は行っていません。



## 2. 2024年3月期第3四半期決算概要(参考情報)

## (1) 連結関連情報

損益の状況(連結)<sup>(1)</sup>

(単位:10億円)

	2023年度 第3四半期 (9カ月)	2022年度 第3四半期 (9カ月)	比較 (金額)	2022年度 (12カ月)
資金利益	116.7	104.0	12.6	138.7
非資金利益	81.8	77.7	4.1	101.5
役務取引等利益	31.5	28.3	3.2	39.1
特定取引利益	8.4	5.5	2.8	3.7
その他業務利益	41.9	43.8	-1.9	58.5
リース収益・割賦収益	45.5	40.1	5.4	54.3
業務粗利益	198.6	181.7	16.8	240.2
経費	-122.7	-119.1	-3.5	-161.6
実質業務純益	75.8	62.5	13.2	78.6
与信関連費用	-27.9	-14.6	-13.3	-22.0
与信関連費用加算後実質業務純益	47.9	47.9	-0.0	56.5
のれん・無形資産償却額(グロス) <sup>(2)</sup>	-3.4	-2.5	-0.8	-3.5
その他利益	0.5	0.7	-0.2	-1.2
税金等調整前純利益	44.9	46.1	-1.1	51.7
法人税等	—	-5.6	5.6	—
法人税、住民税及び事業税	-7.7	—	-7.7	-9.0
法人税等調整額	1.0	—	1.0	-0.0
非支配株主に帰属する純利益	0.0	-0.0	0.0	-0.0
親会社株主に帰属する純利益	38.3	40.4	-2.0	42.7

(1) 上記の区分表記は経営管理上のものであり、基本的に単体(経営健全化計画ベース)と同様の基準で作成しておりますが、開示の適切性の観点から必要な組み替えを行っております。

(2) 連結損益計算書においては、のれん償却額及び無形資産償却額は経費の中に含まれております。

上表にある非資金利益は、役務取引等利益、特定取引利益、その他業務利益から構成されています。

役務取引等利益は、主に、不動産ファイナンスやプロジェクトファイナンスなどの貸出業務にかかる手数料収益、リテールバンキング業務での投信信託や保険商品の販売などにかかる手数料収益、コンシューマーファイナンス業務での保証業務関連収益、ペイメント業務にかかる手数料収益、などにより構成されます。

特定取引利益は、お客さまとの取引に伴うデリバティブ収益のほか、当行の自己勘定で実行された取引からの収益で構成されます。

その他業務利益は、リース収益・割賦収益、クレジットトレーディングを中心とするプリンシパルトラザクションズ業務などの金銭の信託運用損益、トレジャリー業務による有価証券売却損益などにより構成されます。

## 資金運用／調達(リース債権およびリース投資資産・割賦売掛金を含む)の状況(連結)

(単位:10億円、%)

	2023年度 第3四半期 (9カ月)			2022年度 第3四半期 (9カ月)			2022年度 (12カ月)		
	平均残高	利息	利回り <sup>(1)</sup>	平均残高	利息	利回り <sup>(1)</sup>	平均残高	利息	利回り <sup>(1)</sup>
資金運用勘定:									
貸出金	7,276.4	146.9	2.69	5,593.5	113.9	2.70	5,791.2	158.4	2.74
リース債権およびリース投資資産・割賦売掛金	1,401.2	45.5	4.32	1,221.9	40.1	4.36	1,241.3	54.3	4.38
有価証券	1,462.2	31.8	2.90	1,230.3	16.4	1.77	1,355.2	22.4	1.66
その他資金運用勘定 <sup>(2)(3)</sup>	348.0	5.3	***	441.9	2.3	***	460.2	3.6	***
資金運用勘定合計(A)	10,488.1	229.7	2.92	8,487.9	172.8	2.70	8,848.1	238.9	2.70
資金調達勘定:									
預金・譲渡性預金	10,308.7	26.2	0.34	7,919.6	8.0	0.13	8,353.7	14.1	0.17
借入金	567.0	1.7	0.40	680.6	1.5	0.29	684.3	2.0	0.30
社債	339.8	9.7	3.82	390.0	4.5	1.56	383.6	7.1	1.85
その他資金調達勘定 <sup>(2)</sup>	389.3	29.7	***	468.7	14.5	***	433.8	22.5	***
資金調達勘定合計(B)	11,604.9	67.4	0.77	9,459.0	28.6	0.40	9,855.6	45.8	0.46
純資金利鞘(ネットインタレストマージン)(A)-(B)	-	162.2	2.14	-	144.1	2.30	-	193.1	2.24

(1) 利回りは小数点第3位以下を四捨五入して表示しております。

(2) 「その他資金運用勘定」及び「その他資金調達勘定」の利息は、金利スワップ等を含んで表示しております。

(3) 「その他資金運用勘定」の平均残高は、無利息預け金の平均残高を控除して表示しております。

## 満期保有目的の債券(連結)

(単位:10億円)

	2023年12月末			2023年3月末		
	連結貸借 対照表 計上額	時価	差額	連結貸借 対照表 計上額	時価	差額
国債	119.9	118.5	-1.3	119.9	119.0	-0.8
外国証券	305.7	313.6	7.8	234.9	235.0	0.0
合計	425.7	432.1	6.4	354.8	354.0	-0.7

## その他有価証券(連結)

(単位:10億円)

	2023年12月末			2023年3月末		
	連結貸借 対照表 計上額	取得原価	差額	連結貸借 対照表 計上額	取得原価	差額
株式	13.4	5.6	7.7	11.2	5.8	5.4
債券	288.5	291.5	-3.0	698.8	701.5	-2.6
国債	152.3	152.2	0.1	542.3	542.8	-0.4
地方債	2.1	2.2	-0.0	2.1	2.2	-0.0
社債	133.9	137.1	-3.1	154.3	156.5	-2.1
その他	460.9	484.6	-23.6	449.2	472.1	-22.8
外国証券	248.1	272.9	-24.8	245.1	268.4	-23.2
外貨外国公社債	208.6	214.9	-6.3	208.4	216.0	-7.5
邦貨外国公社債	17.4	17.8	-0.3	17.8	17.8	0.0
外国株式・その他	22.0	40.1	-18.1	18.8	34.5	-15.6
その他証券	202.6	201.4	1.1	191.8	191.5	0.3
買入金銭債権	10.1	10.1	0.0	12.1	12.1	0.0
合計 <sup>(1)(2)</sup>	762.9	781.8	-18.9	1,159.3	1,179.4	-20.1

(1) 「有価証券」のほか、「買入金銭債権」の一部を含めております。当該買入金銭債権を差し引いたその他有価証券合計額は、2023年12月末:7,527億円、2023年3月末:1兆1,471億円であります。

(2) 市場価格のない株式等及び組合出資金等は含めておりません。

### その他有価証券評価差額金内訳(連結)

(単位:10億円)

	2023年12月末	2023年3月末
評価差額		
その他有価証券	-18.9	-20.1
投資事業有限責任組合等の構成資産であるその他有価証券等	0.3	0.7
その他の金銭の信託	-0.8	-1.0
(一)繰延税金負債	0.4	0.3
その他有価証券評価差額金(持分相当額調整前)	-19.8	-20.7
(一)非支配株主持分相当額	0.0	0.0
(十)持分法適用会社が所有するその他有価証券に係る 評価差額金のうち親会社持分相当額	-0.0	-0.0
その他有価証券評価差額金	-19.9	-20.8

### 財務比率(連結)

	2023年度 第3四半期 (9カ月)	2022年度 第3四半期 (9カ月)	2022年度 (12カ月)
ROA <sup>(1)</sup>	0.4% <sup>(3)</sup>	0.5% <sup>(3)</sup>	0.4%
ROE <sup>(2)</sup>	5.3% <sup>(3)</sup>	5.7% <sup>(3)</sup>	4.5%
経費率 <sup>(4)(5)</sup>	61.8%	65.6%	67.3%

(1) ROA算出式:

$$\frac{\text{親会社株主に帰属する純利益}}{(\text{期首の総資産額} + \text{期末の総資産額}) / 2}$$

(2) ROE(潜在株式調整後)算出式:

$$\frac{\text{親会社株主に帰属する純利益}}{[(\text{期首純資産の部合計} - \text{期首新株予約権} - \text{期首非支配株主持分}) + (\text{期末純資産の部合計} - \text{期末新株予約権} - \text{期末非支配株主持分})] / 2}$$

(3) 日割り年換算ベースにて算出しております。

(4) 経営管理上の基準をベースにしております。

(5) 経費率は営業経費(のれん及び無形資産償却を除く)を業務粗利益で除したものであります。

### 自己資本関連情報(連結)

<バーゼル3、国内基準<sup>(1)</sup>>

(単位:10億円、除くパーセンテージ)

	2023年 12月末	2023年 3月末	比較 (金額)
自己資本の額	883.1	889.3	-6.1
リスク・アセット等の額の合計額	8,990.5	8,677.7	312.8
連結コア自己資本比率	9.82%	10.24%	—

(1) 内部格付手法(F-IRB)により算出しております。

連結総所要自己資本額は2023年12月末:8,141億円、2023年3月末:7,900億円であります。

<バーゼル3、国際基準<sup>(1)</sup>>

(単位:10億円、除くパーセンテージ)

	2023年 12月末	2023年 3月末	比較 (金額)
普通株式等Tier1資本の額	857.4	864.3	-6.9
リスク・アセット等の額の合計額	8,914.8	8,603.6	311.2
普通株式等Tier1比率	9.6%	10.0%	—

(1) 内部格付手法(F-IRB)により算出しております。

連結総所要自己資本額は2023年12月末:8,047億円、2023年3月末:7,793億円であります。

## (2) 単体関連情報

銀行法及び金融再生法に基づく開示債権(単体)<sup>(1)</sup>

(単位:10億円)

	2023年 12月末	2023年 3月末	比較 (金額)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権 <sup>(1)</sup>	1.1	1.5	-0.3
危険債権 <sup>(1)</sup>	17.2	12.3	4.9
要管理債権 <sup>(1)</sup>	7.3	7.8	-0.5
合計(A)	25.7	21.5	4.1
保全率	71.0%	64.6%	—
総与信残高(末残)(B)	8,371.0	7,592.0	779.0
貸出金	8,030.5	7,255.6	774.9
その他	340.5	336.4	4.0
総与信残高比(A/B) <sup>(2)</sup>	0.30%	0.28%	—
(参考1)部分直接償却実施額	3.1	2.7	0.3
(参考2)要注意債権以下	164.4	169.3	-4.9

(1) 記載金額は1億円未満を四捨五入して表示しております。

(2) 小数点第三位以下を切り捨てて表示しております。

金融再生法に基づく開示債権の保全率(単体)<sup>(1)</sup>

(単位:10億円)

	2023年12月末				2023年3月末					
	債権額	保全額			保全率	債権額	保全額			保全率
		計	うち 貸倒 引当金	うち 担保・ 保証等			計	うち 貸倒 引当金	うち 担保・ 保証等	
(a)	(b)			(b)／(a)	(a)	(b)			(b)／(a)	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1.1	1.1	0.5	0.7	100.0%	1.5	1.5	0.5	0.9	100.0%
危険債権	17.2	13.9	8.0	6.0	80.8%	12.3	8.9	4.9	4.0	72.0%
要管理債権	7.3	3.1	1.8	1.3	43.2%	7.8	3.6	1.6	2.0	46.2%
合計	25.7	18.2	10.2	8.0	71.0%	21.5	13.9	7.0	6.9	64.6%

(1) 記載金額は1億円未満を四捨五入して表示しております。

## 自己資本関連情報(単体)

<パーゼル3、国内基準<sup>(1)</sup>>

(単位:10億円、除くパーセンテージ)

	2023年 12月末	2023年 3月末	比較 (金額)
自己資本の額	893.7	890.1	3.5
リスク・アセット等の額の合計額	7,455.0	7,343.0	111.9
コア自己資本比率	11.98%	12.12%	—

(1) 内部格付手法(F-IRB)により算出しております。

単体総所要自己資本額は2023年12月末:6,369億円、2023年3月末:6,308億円であります。

## 損益状況(参考情報・単体)

(単位:百万円)

	2023年度 第3四半期 (A)	2022年度 第3四半期 (B)	比較 (A)－(B)
業務粗利益	108,966	91,546	17,419
(除く金銭の信託運用損益)	106,948	89,801	17,146
資金利益	112,031	88,506	23,525
役務取引等利益	1,904	△1,157	3,061
うち金銭の信託運用損益	2,018	1,744	273
特定取引利益	9,718	6,201	3,516
その他業務利益	△14,687	△2,003	△12,684
うち債券関係損益	△186	△1,340	1,154
経費(除く臨時処理分)	55,063	52,334	2,729
人件費	21,412	20,753	658
物件費	29,890	27,856	2,033
うちのれん償却額	49	49	—
税金	3,760	3,723	36
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	51,884	37,467	14,416
一般貸倒引当金繰入額(1)	2,380	—	2,380
業務純益	49,504	37,467	12,036
実質業務純益	53,903	39,212	14,690
臨時損益(除く金銭の信託運用損益)	△1,610	6,500	△8,110
株式等関係損益	1,310	1,047	263
不良債権処理額(2)	3,032	△4,968	8,001
貸出金償却	66	9	57
個別貸倒引当金繰入額	3,141	—	3,141
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—	—
償却債権取立益(△)	△175	△137	△38
貸倒引当金戻入益(△)	—	△4,839	4,839
その他の債権売却損等	—	—	—
その他臨時損益	111	484	△372
経常利益	49,701	45,553	4,147
特別損益	△2,257	△5,971	3,713
うち固定資産処分損益及び減損損失	△246	△798	551
税引前純利益	47,443	39,582	7,860
法人税等	—	△2,373	2,373
法人税、住民税及び事業税	△1,830	—	△1,830
法人税等調整額	△1,759	—	△1,759
純利益	51,033	41,956	9,077

## (参考)

コア業務純益	52,071	38,808	13,262
(除く投資信託解約損益)	52,071	38,808	13,262
与信関連費用(1)+(2)	5,412	△4,968	10,381

- (注) 1. 業務粗利益＝(資金運用収支＋金銭の信託運用見合費用)＋役務取引等収支＋特定取引収支＋その他業務収支＋金銭の信託運用損益  
金銭の信託運用損益は、本来業務にかかる損益ととらえております。
2. コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－債券関係損益
3. 業務純益＝業務粗利益(除く金銭の信託運用損益)－経費(除く臨時処理分)－一般貸倒引当金繰入額
4. 実質業務純益＝業務粗利益－経費(除く臨時処理分)
5. 「金銭の信託運用見合費用」とは、金銭の信託取得に係る資金調達費用であり、金銭の信託運用損益が臨時損益に計上されているため、業務費用から控除されているものであります。
6. 臨時損益とは、損益計算書中「その他経常収益・費用」から一般貸倒引当金繰入額を除き、退職給付費用のうち臨時費用処理分等を加えたものであります。本表では、さらに金銭の信託運用損益を除いた金額を記載しております。

## (3)業績予想

業績予想<sup>(1)</sup>

(単位:10億円)

(連結)	2023年度 (予想)	2022年度 (実績)
親会社株主に帰属する当期純利益	45.0	42.7

  

(単体)	2023年度 (予想)	2022年度 (実績)
実質業務純益	42.0	45.6
当期純利益	37.0	48.9
配当金(円) 普通株式	未定	12.0

(1) 本資料に記載されております業績予想等の将来に関する記述は、当行の経営方針・財務状況を踏まえつつ、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提のもとに作成されたものであります。実際の業績等は、今後の様々な要因によって大きく異なる可能性があります。